

大溝小学校の教育目標：「互いの考えや思いを進んで聴き合う子どもの育成」



むぎた

大木町立大溝小学校
三潞郡大木町前牟田 735
TEL32-1114 FAX32-1185
Email:oomizosyo@kumin.ne.jp

学校だより No. 17 令和3年12月 24日 校長 荒巻 隆子

ゴールに向かって走る 持久走記録会



12月16日(木)に低学年、延期になった12月20日(月)に中学年と高学年の持久走記録会が開催されました。16日は、高学年の時間になる頃、ちょうど雨が降り出し、応援に来られていた保護者には大変ご迷惑をかけました。このような日程になったのにも関わらず2日間ともたくさんの方より応援や励ましの言葉をかけて頂きありがとうございました。

子ども達は、体育の時間や中休み、または帰宅後も練習を積み重ねてきました。本番では、自分のタイムや順位の目標に向かって諦めず最後まで走っていました。目標を達成できた子もそうでない子もいましたが、「最後までやりぬく」という心がしっかり育ちました。このことを運動だけでなく学習や生活の中でも生かしていけるとと思います。

保護者アンケートの中でも育てたい力の上に「やり抜くこと」があがっています。子どものがんばりをしっかり褒めて下さい。

「みんな入学をまっているよ。」 新1年生体験学習

12月15日（水）は、来年1年生になる保育園・幼稚園生を1年生が招待しました。1年間の学校の様子や出来るようになったことを学年全員で紹介し、学校の中を探検してまわりました。また、1年生教室の自分の椅子に座らせて、教科書を見せたりランドセルを背負わせたりとすっかりお兄さん、お姉さんになってお世話をしていました。最後には、自分たちが作ったメダルに育てた朝顔の種のプレゼントをつけて、優しく首にかけていました。新しい1年生が入学してくるのが、とても楽しみの様子でした。



自分と友だちを同じように大切する

12月4日～10日は人権週間でした。全校の取組は、前回のお便りでお知らせしていましたが、今回は、各学年の人権集会を紹介します。「ふわふわことばやチクチク言葉とはなんだろう」や「呼び捨て等の問題をどのように解決するか」など自分だけの問題でなく学年の問題にして、どのように解決するかみんなで話し合っていました。これらの活動を通して、いろんな考えを聴き、相手の考えを大切にする優しさが育っています。



やさしい思いを赤い羽根募金へ

12月は、5・6年生の運営委員会の皆さんを中心に赤い羽根募金の運動が行われました。自分たちで計画を立て、各クラスに呼びかけ募金を集めて回りました。全校の温かい気持ちが募金となってたくさん集まりました。そこで、今年最後の12月24日（金）には、学校代表として社会福祉協議会の方へ集まった募金を手渡します。お家の方のご協力ありがとうございました。

この活動を通して、全体を考えて活動する上級生の素晴らしい姿を下級生に示すことが出来ました。



「学校だより」についてのご意見・ご感想がありましたら、学校までよろしくお願ひします。